

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、研究機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	人工呼吸器患者の ICU 関連因子の累積が退院時 ADL に及ぼす影響
研究機関名	金沢医科大学病院
研究機関の長	病院長：大黒 正志
研究責任者	金沢医科大学病院リハビリテーションセンター 金 俊樹
研究参加拒否 申込受付期間	2027/6/30 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお問い合わせいたします。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2027年 7月31日
対象者	2024年5月までに集中治療室（以下ICU）へ入室し、48時間以上人工呼吸器装着を行いリハビリテーション処方があった患者
当該研究の意義・目的	今回の研究は、当院ICUにおける人工呼吸器装着患者の退院時転帰と日常生活動作（ADL）に関連する因子を明らかにすること明らかにすることです。
方法および研究で 利用する試料・情報 の取得方法	本研究は、カルテから後方視的に各項目についてデータを収集し、得られたデータから人工呼吸器装着患者の退院時転帰に関連する因子を解析します。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。カルテにより、上記期間中に得られた各項目についてのデータを本研究のために使用させていただきます。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 情報：主疾患、入院時の年齢、性別、入院時のBMI、入院前生活状況（自宅・病院・施設）、入院前歩行能力（自立・見守り・介助・不能）、入院時の要介護認定の有無（介護度）、入院時の重症度（SOFAスコア）、人工呼吸器装着期間、ICU入室期間、入院期間、入院中のせん妄の有無、リハビリ開始までの日数、リハビリの時間・頻度、端座位実施までの日数、ICU入室中のICU mobility scale(以下:IMS)、透析療法実施の有無、退院時IMS、FIM運動項目、FIM認知項目、退院時転帰 等 得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。 この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
利用又は提供する 外部への試料・情報 の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に 係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研究 対象者等の求め	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができます。

に応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨について	でお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があります、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院リハビリテーションセンター 金 俊樹 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511 内線（25291）

作成日：2026年4月28日